

# 私たちの‘エンディング’を考える

認知症になっても、シングルであっても住み慣れた場所で、いつまでも自分らしく！

2025年には、‘団塊の世代’が75歳以上の後期高齢者になる「超高齢社会」がやってきます。住み慣れたまち宝塚で、終末期を安心して暮らし続けるために、私たちができることは何か？ 私たちの‘エンディング’を一緒に考えてみませんか。



①	<b>11月 24日 (金)</b> 10:00~12:00	オリエンテーション 私たちの‘エンディング’を考えるとは？ ～ 3年目を迎えて～	上村くにこさん 田上時子さん
②	<b>11月 30日 (木)</b> 14:00~16:00	僧医ががんになって思ったこと ～ 仏教的エンディング～	田中善紹さん
③	<b>12月 8日 (金)</b> 10:00~12:00	宝塚市内の活動事例 ～ ‘エンディング’講座からのスタート～	今井薫さん 牛島靖代さん 西野マリさん 長谷川和子さん
④	<b>12月 10日 (日)</b> 13:30~16:30	★男女共同参画プラン推進フォーラム (ソリオホール)★ 上野さん、「老後が不安です！」 最期まで、自分らしく生き抜くには、どうしたらいいですか？	上野千鶴子さん
⑤	<b>12月 15日 (金)</b> 10:00~12:00	‘賢い患者になる’こととは？ 一人ひとりが「いのちの主人公」であり「からだの責任者」であること ～ まとめ 私たちの‘エンディング’を考える～	山口育子さん

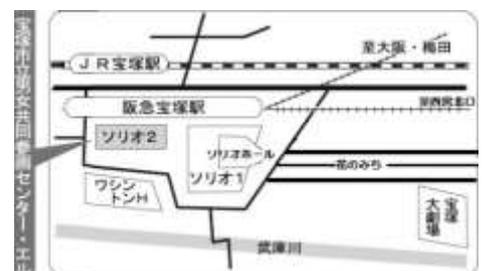
- ◆ 日時 : 11/24(金), 30(木), 12/8(金), 12/10(日), 15(金) [5回講座]
- ◇ 対象 : テーマに関心のある方 40人 < 先着順 >
- ◆ 保育 : 10人 (1歳~就学前まで) 無料 要予約
- ◇ 申込み : 10月2日(月) 9:00~ 電話 または 窓口、センターHP で受付  
宝塚市立男女共同参画センターへ

参加費  
無料

主催 宝塚市立男女共同参画センター・エル  
宝塚市指定管理者

NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西  
宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階  
電話：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424  
<http://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)



## 私たちのエンディングを考える ★講師紹介★



### 上村くにこ さん (NPO 法人想像文化研究組織 理事長、甲南大学名誉教授)

専門はフランス文学、神話、ジェンダー論。著書に「恋愛達人の世界史」「失恋という幸福」「白鳥のシンボリズム」ほか。これから自分ができる唯一のことは、「自分が老いてゆくこと、死んでゆくことを深く観察すること」と、定年退職を機に「死生学」を志す。2013 年に、これまでにない新しい高齢者文化を創りだそうと NPO 法人想像文化研究組織 を立ち上げ、活動を続けている。



### 田上時子 さん (NPO 法人女性と子どものエンパワメント関西 理事長)

早稲田大学卒業後、カナダ留学。1988 年 9 月帰国。女性と子どものエンパワメントに努めている。2011 年文部科学大臣より「社会教育功労賞」受賞。JICA 人身取引被害者支援・自立支援促進プロジェクト短期専門家。2015 年～「人身取引に関する日・タイ合同ワークショップ」を企画運営。両親の介護・看取りを通して、人生のエンディングのあり方を考えている。



### 田中善紹 さん (光明院 住職、田中医院 院長)

1950 年生まれ。73 年京都大学工学部高分子化学科卒業、74 年同大学院中退、1980 年京都府立医科大学卒業。京都府立医大付属病院、大津市民病院などの勤務をへて、1995 年より京都市中京区の光明院境内で田中医院を開業。在宅での看取りなど仏教を基盤とした地域医療に携わっている。2007 年より光明院第 25 世住職（浄土宗西山禅林寺派）。医学博士。専門は呼吸器内科、喘息、禁煙治療。「僧医外来へようこそ 仏教医学から学ぶ生老病死」(2017 年 3 月) など著書多数。

### 今井薫 さん (成福院 終活カウンセラー上級インストラクター)

97 歳で亡くなった住職の祖母を看取り、日々檀家さんの話を聴く中で終活の必然性を認識し、終活カウンセラーを目指す。

### 牛島靖代 さん (いのちの語り場ルリアン 代表)

喪失のわかち合い会を 宝塚まどか園にて毎月第 4 土曜日に開催。今年 1 月、「いのちの語り場ルリアン」発足。10～12 月、「喪失の中からのレジリエンス (回復力) を学ぶ」4 回シリーズ講座を開催する。

### 西野マリ さん・長谷川和子 さん (オレンジカフェ逆瀬川 世話人)

2015 年 6 月、古民家カフェ「ミユク」を借りて、認知症カフェ『オレンジカフェ逆瀬川』(毎月第一日曜) を立ち上げる。

### 上野千鶴子 さん (社会学者・東京大学名誉教授・認定 NPO 法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長)

1948 年富山県生まれ。専門は女性学、ジェンダー研究。この分野のパイオニアであり、指導的な理論家のひとり。高齢者の介護問題にも関わっている。著書に『おひとりさまの最期』(朝日新聞出版)、『上野千鶴子のサバイバル語録』(文藝春秋社)、『時局発言!』(WAVE 出版) 等がある。 (\*男女共同参画プラン推進フォーラム ちらし参照)



### 山口育子 さん (認定 NPO 法人 ささえあい医療人権センターCOML (コムル) 理事長)

患者と医療者双方の視点に立ち医療現場のコミュニケーション向上を目指す NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML (コムル) の二代目理事長。自身が 25 歳で卵巣がんを発症した経験から、患者理解に繋がる双方向性を持ったインフォームド・コンセントの普及に尽力し続けている。大人のための市民講座だけでなく、子どもの医療リテラシーや会話力を養うためのワークショップも行っている。

